

# 執務環境等調査について

本庁舎等整備基本計画の策定に向けて、現在の執務室の使用状況や業務内容等の調査分析を行い、新庁舎の適正規模（床面積）を算出し、市民や来庁者にとって使いやすく職員にとって働きやすい機能的かつ効率的で、未来を見据えたコンパクトな新庁舎を実現するための基礎資料の作成を目的とする。

令和元年度（2019年度）

令和2年度（2020年度）

## 調査

- ・レイアウト調査
- ・会議室調査
- ・文書量調査
- ・各課特有諸室調査
- ・各課近接度調査
- …etc

## 分析・検証

- ・モデルレイアウト作成
- ・面積の積上げ
- ・会議室シミュレーション

## 新庁舎の適正規模

市民交流や待合ロビー等のスペース等も含め、  
**(仮)約25,000[m<sup>2</sup>]**  
 更なる適正規模の検討

引き続き基本計画策定に向けて

**執務環境等  
プラン作成**



- ・オフィスコンセプト
- ・オフィススタンダード
- ・執務環境の要件
- ・作業部会
- …etc

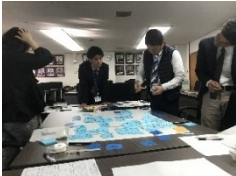
## 庁内勉強会

窓口と働き方 2つの枠組で新庁舎の整備に向けた検討を行いました。

窓口関係



課題抽出



理想の窓口検討



見学会(つくば市)

得られた知見  
 -RPA導入に関するノウハウ  
 -コミュニティー棟増設事由など、コンパクト化における注意点

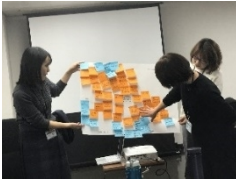


ICT検討会

働き方関係



課題抽出



ありたい働き方検討



見学会(横河電機)

多様な働く場と運用のための仕掛けを学びました



見学会(新城市)

働く場の構築経緯やICT導入に関するノウハウを得ました



ICT検討会

## 庁内研修

現場での実践を意識して、「管理職」と「管理職予備層」を対象に効率的な働き方に関する研修を行いました。

